

## 「ひょうごフィールドパビリオン」



### 【概要】

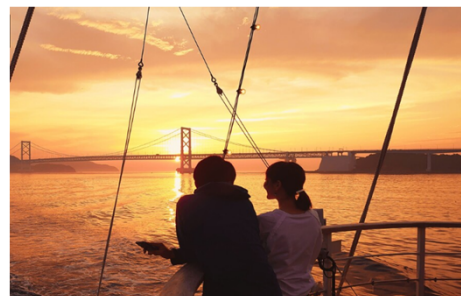
- ・地域の「活動の現場そのもの（フィールド）」を、地域の人が主体となって発信し、多くの人を誘い、見て、学び、体験していただく取組。
- ・「躍動する兵庫」を切り拓いていく地域のヒーローに光を当てる

## 瀬戸内地域のプログラムをピックアップ！

### ・「鳴門海峡の渦潮」クルーズ

「世界三大潮流」の一つである『鳴門海峡の渦潮』。大潮時には、最大直径20～30mにも達する大きな渦潮は、世界最大とも言われる。

うずしおクルーズに乗船し、船上ガイドが「鳴門海峡の渦潮」が発生するメカニズムや地域の魅力を解説。



### ・家島の暮らしを知るまちあるきガイド・体験プログラム

人口減少の中で離島、家島の人口や若者の多くが姫路等に流出し、家島地域が衰退している。家島の暮らしを知るまちあるきガイドにより新たな観光客等呼び込み、地域が一体となった離島ならではの取り組みを学ぶことができる。



## 「ひょうごフィールドパビリオンウィーク & ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル2025」

### 【概要】

- ・大阪・関西万博会場内において、ひょうごフィールドパビリオンをはじめとした兵庫の魅力を発信するイベントを開催
- ・フィールドパビリオンプレーヤーが一堂に会し、国内外からの来場者に向けて、兵庫各地の魅力や自らのSDGsの取組を展示やワークショップ等により発信



▲開催状況【ひょうごフィールドパビリオンウィーク】  
期間：5/20（火）～25（日）



▲開催状況【ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル】  
期間：5/26（月）～30（金）

## 「ひょうごフレンドシップウィーク」

### 【概要】

- ・大阪・関西万博会場において、共通する地域資源や観光などの様々な面で兵庫県が連携している府県と共に、各連携の取組や魅力を一体的にPRするイベント
- ・後半の9月27日（土）～9月29日（月）に瀬戸内連携（サイクル関連）をテーマとし、県内の自転車モデルルートを紹介等とあわせて、「大鳴門橋自転車道」について発信。パネルを展示するとともに、直接来場者に対し、PRを実施した。



▲開催状況【ひょうごフレンドシップウィーク】



▲会場内でのPR状況



# <兵庫県>平日観光・夜間観光の取り込みについて

## 平日観光（全日の昼間観光）

### 【AWAJI島博2025】

#### 【概要】

- ・2025年の大阪・関西万博を契機に、淡路島への観光促進を図るために開催。
- ・期 間：3月20日（木）～10月13日（月）
- ・テーマ：「いのち輝く 国生みの島」



#### 【イベント内容】

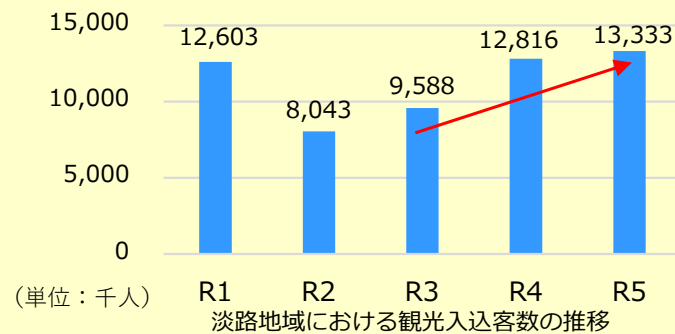
- ・新たなパビリオン建設などの人工的な展示ではなく、淡路島の自然・歴史・文化・食・地場産業など「**本物の体験**」を提供。
- ・農業・漁業・畜産業、線香・素麺・瓦などの地場産業に触れる**体験型コンテンツ**を展開。

#### 【体験コンテンツ例】



#### 【参考】

・兵庫県の観光入込客数（最新：R5年度）は、県全体や神戸地域では減少している一方、淡路地域は**R3年度以降大きく上昇**し、R4年度以降は、コロナ禍前のR元年度を上回っている。



出典：兵庫県 観光動態調査（R1～R5）

## 夜間観光（神戸市の取り組み）

### 【補助金制度の導入】

- ・夜間（18時～翌6時）の市街地で**回遊**や**消費**を促す**新規性のイベント・活動**に対して補助金を支給
  - ・最大**50万円**の補助金を支給
  - ・対象は市民や事業者が**主体**となる取り組み
- 例：夜バル、デジタルスタンプラリー、ナイト街歩きイベントなど

### 【市民主体のムーブメント】

神戸市民主体による

## 「**KOBE Night Out Citizens Conference**」 の立ち上げ



- ・クラブ、バー、ジャズライブハウス、イルミネーションなど**夜の文化を盛り上げる活動**を展開
- ・観光客の滞在時間延長と消費額増加が目的

## ひょうご新観光戦略（2023年度～2027年度）の中間見直し

### 【兵庫観光の現状】

- ・宿泊客は、コロナ前から日本人が約9割、インバウンド約1割と国内市場が中心（図-1）
- ・訪日外国人旅行者の消費単価は**全国43位**にとどまる（表-1）

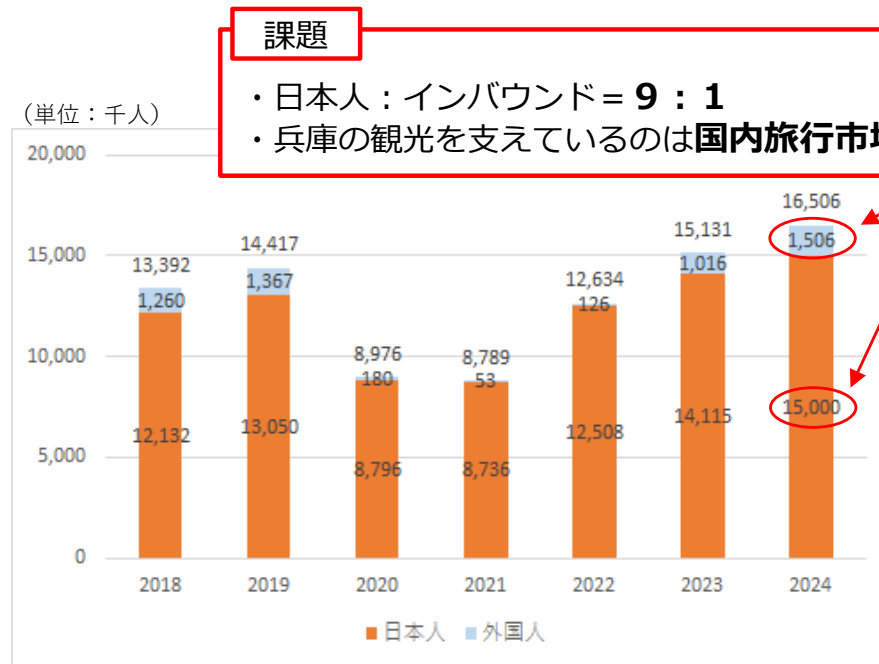


図-1 延べ宿泊者数の推移

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」

課題

- ・インバウンドの消費単価が低い
- ・**全国平均を下回る伸び率**

順位	訪問地	消費単価 (万円/人)	伸び率
1	東京	15.6	
2	北海道	15.1	
3	沖縄	13.6	
⋮			
43	兵庫	3.5	+17.8%(5,314円)
平均		5.8	+27.1%(12,416円)

表-1 インバウンドの消費単価の順位

出典：観光庁「インバウンド消費動向調査」(2024)

### 【取組方向性】

- ・①オーバーツーリズムに陥らないよう、**量**（延べ宿泊者数の増）と**質**（観光消費単価の増）の**バランス**を考慮した**インバウンド誘客**の充実を図るとともに、②関西・首都圏を中心とした国内誘客にも継続して取り組むため、**兵庫を拠点とする新たな広域観光圏の創出**や、**インバウンド周遊ルートからのプラスワントリップ**を促進



# <兵庫県>インバウンド需要の取り組み方策

## 1 OTA等を活用した観光デジタルプロモーション

### 【概要】

#### (1) OTAプロモーション

- ・兵庫特集ページをagodaサイトに**13本**掲載

#### (2) メディア等の活用

- ・google・SNS広告によるOTA(13本)等への誘導
- ・HYOGO認知度向上のため、**大手通信社等**を活用し、**全世界の記者への記事配信**を実施

#### (3) デジタルマーケティングの強化

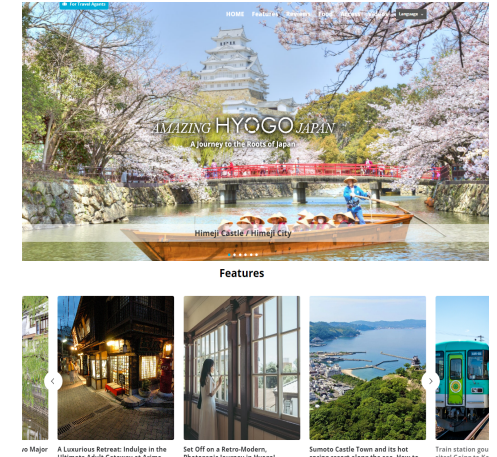
- ・各プロモーションで得られたデータを分析・改善

### 【ターゲット対象市場】

韓国、台湾、香港、シンガポール、タイ、米国、豪州



<agoda掲載記事抜粋  
(姫路城と神社を巡る旅)>



県公式インバウンドサイト  
「Amazing Hyogo」

## 2 訪日高付加価値旅行者向けツアー等の造成及びPR

### 【概要】

#### (1) 兵庫・香川周遊ツアーの造成

- ・チャーターヘリやクルーズ船を活用し、  
両県の芸術文化に触れる**周遊ツアー**  
を**4本造成**

#### (2) コンテンツの造成

- ・兵庫・香川共通テーマの「アート」  
「伝統工芸」「ガストロノミー」に関する  
**コンテンツを3本造成**

【ターゲット対象市場】 欧州、米国、豪州



<造成コンテンツの例>  
「由良漁港のセリ見学  
(洲本市)」

## 3 兵庫・四国周遊レンタカープロモーション

### 【概要】

#### (1) レンタカー周遊モデルコース作成 (2本)

- ・関西空港in・四国の空港outの**モデルコース**を造成

#### (2) プロモーション

- ・専用ページの作成
- ・台湾のインフルエンサーを  
活用した**プロモーション等**を  
実施

【ターゲット対象市場】 台湾



レンタカープロモーションページ (イメージ)

## 【概要】

- ①「岡山デスティネーションキャンペーン」及び「森の芸術祭 晴れの国・岡山」を契機とした取組や成果を発展・継続させ、大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025との相乗効果による更なる誘客を目指し、「アート」と「食」をメインテーマとして、全県的な観光キャンペーンを開催している。
- ②大阪・関西万博に訪れる国内外からの観光客の本県への周遊・宿泊を促進するため、県内の宿泊施設に割引価格で宿泊できる宿泊プラン（宿泊のみ、JR宿泊セット）をオンラインで販売している。

## 【詳細概要】

○おかやまハレいろキャンペーン2025

【期間】令和7年7月19日（土）～10月31日（金）

【内容】期間中、アート、食、岡山の夜を楽しむ企画、歴史・文化に関する企画等を展開

○ハレ旅宿泊割引プラン

【割引期間】①国内向け：令和7年7月19日（土）～10月31日（金）

②海外向け：令和7年6月 1日（日）～10月31日（金）

【割引額】大人5,000円／人泊、子ども2,500円／人泊 ※大人1泊10,000円以上等の利用条件あり

## ○おかやまハレいろキャンペーン2025



山に響くこだま（ジェンチョン・リョウ）

## ○ハレ旅宿泊割引プラン





## 【概要】

全県的な観光キャンペーン「おかやまハレいろキャンペーン2025」において、県内各地の多彩な観光資源を活用し、岡山ならではの「岡山の夜を楽しむ企画」等を積極的に展開している。

## 【詳細概要】

### ①夏の幻想庭園 & 夏の烏城灯源郷

【内容】岡山後楽園を特別に夜間開園し、一斉にライトアップする「幻想庭園」  
行灯や堤灯などの光で岡山城と周辺一帯をライトアップする「烏城灯源郷」

【期間】8月1日（金）～31日（日）

### ②蒜山スターウォッチングと星の音楽会

【内容】通常は夜間営業を行わないハーブガーデンを特別開園し、開放感ある雰囲気の中、優しい音楽を聞きながら星空の解説が聞ける特別なナイトイベント

【実施日】7月26日、8月23日、9月20日、10月18日の各土曜日

### ①夏の幻想庭園 & 夏の烏城灯源郷



### ②蒜山スターウォッチングと星の音楽会



# <岡山県>インバウンド需要の取り込み方策

## 【概要】

・インバウンド需要の獲得に向け、現地旅行博への出展や商談会の開催、現地旅行会社等を招請するツアーなどの海外プロモーションを実施するとともに、多言語サイトやSNSでのタイムリーな情報発信、多言語コールセンターの設置等を通じた受入環境の充実を図るなど、認知度向上とリピーター獲得に向けた取組を展開する。  
また、近隣県やせとうちDMO等と連携し、広域周遊による誘客を促進する。

## 【詳細概要】

### ○海外プロモーション（令和7年度事業）

- ・トッププロモーション【韓国】
- ・現地旅行博への出展【台湾、中国、香港（鳥取県連携）】
- ・商談会開催【台湾、韓国、中国、香港、タイ（アフタートッププロモーション）、フランス】
- ・招請ツアー【旅行会社：台湾、韓国、中国、香港、タイ】  
【インフルエンサー：台湾、韓国、中国、フランス（東京都連携）】

## 【トッププロモーション】



トッププロモーション(韓国)

【期間】令和7年11月2日(日)  
～11月4日(火)

## 【現地旅行博出展】



香港旅行博(鳥取県連携)

【期間】令和7年9月25日(木)  
～9月28日(日)

## 【インフルエンサー招請ツアー】



中国インフルエンサー招請ツアー

【期間】令和7年7月29日(火)  
～8月1日(金)



## 1 大阪・関西万博広島県ブースの出展

### 【概要】

国内外から多くの人々が訪れる「大阪・関西万博」に、**令和7年8月5日～9日の5日間、広島県ブース「RE:WORLD HIROSHIMA」を出展。**

### 【詳細概要】

広島県ブース「RE:WORLD HIROSHIMA」では被爆から80年を経て平和都市として発展した広島のと、人々を支え続けてきた食文化の魅力を発信するため、原爆投下前後の広島の様子を疑似体験できるVR体験や「お好み焼味マイふりかけ」作りなどの体験型コンテンツを来場者に提供。

**SNSなどの発信効果もあり、開催期間の来場者数は約13,800人と目標（12,000人）を上回り、**来場者に対して、広島県観光連盟公式SNSのフォローを促し、フォロワー数が約4,800件増加した。

また、開会日が、広島「原爆の日」の前日であり、平和と復興を主要なテーマの一つとしていたことから、**関西圏等のテレビや新聞、WEBメディアなど20社のメディア取材につながった。**



▲メインコンテンツ



▲ふりかけ作り体験

## 2 第20回世界バラ会議福山大会2025

### 【概要】

**「大阪・関西万博」や「瀬戸内国際芸術祭」が開催される期間中に、福山市で「第20回世界バラ会議福山大会2025」を開催（令和7年5月18日～24日）。**



第20回  
世界バラ会議  
福山大会  
ROSE EXPO  
FUKUYAMA 2025

### 【詳細概要】

世界バラ会議とは、世界約40か国が加盟する世界バラ会連合の最大の大会で、3年に1度開催する、ばらに関する国際会議。日本で開催されたのは2006年の大阪大会以来、2度目。福山大会には28の国と地域から723人が参加。

**「大阪・関西万博」や「瀬戸内国際芸術祭」と連携した取組として、「世界バラ会議福山大会」の前に「大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭、関西・四国のばら園周遊ツアー」（令和7年5月12日～17日）を実施し、19人が参加。**参加者は関西・四国を代表するばら園、日本庭園と併せて、国際的なイベントを楽しんだ。



▲第20回世界バラ会議福山大会2025



▲ツアーの様子（大阪・関西万博）

# <広島県>平日観光・夜間観光の取り込みについて

## 1 ひろしま神楽定期公演

### 【概要】

国内外から訪れる観光客に向けて、「ひろしま神楽定期公演」を開催。

### 【詳細概要】

「街と週のと真ん中、神楽を楽しむ水曜の夜」をコンセプトに4～12月の毎週水曜日のナイトタイムに広島市内で「ひろしま神楽定期公演」を開催。

令和6年度より英語字幕モニターの設置や司会の英語通訳を実施。英語版のホームページも用意。OTAの「Klook」や「viator」から予約ができるようになっている。また、終演後、舞台上でバックヤードツアーを実施しており、団員による解説や衣装・面の試着、記念撮影などができる高付加価値のコンテンツも提供しており、こうした取組の結果、令和6年度の外国人来場者数は過去最高の3,963人を記録。

なお、この取組がインバウンド誘致や夜の賑わい創出など観光振興に貢献したとして、中国運輸局より「中国地方観光振興アワード」を表彰されている。



▲ひろしま神楽定期公演



▲英語版ホームページ

## 2 KINSAIでおトクにはしご酒

### 【概要】

観光客にナイトタイムの周遊を促し観光消費額の向上を図るため、ドリンクと料理のセットがお得に楽しめるキャンペーンを実施（令和7年2月1日～6月30日）。



### 【詳細概要】

ひろしま観光アプリ「KINSAI」を活用して、広島駅周辺及び八丁堀エリアの65店舗の対象店舗でチェックインすると1,300円以上のドリンクと料理のセットが1,100円で提供されるキャンペーンを実施。

キャンペーンへの興味喚起としてホテルや観光案内所でのチラシ配架や広島駅でのサイネージ放映、WEBサイトでの広告配信を実施した結果、対象店舗のチェックイン数が251件、KINSAI登録者数は672人増加した。



▲広島駅でのサイネージ放映



▲WEBサイトでの広告配信イメージ



# <広島県>インバウンド需要の取り組み方策

## 1 OTAと連携したプロモーション

### 【概要】

インバウンドの個人旅行者層に対する誘客を促進するため、オンライン旅行会社でのプロモーションを実施。

### 【詳細概要】

広島県では欧米豪、東南アジア、東アジアをターゲットにOTAの「Trip Advisor」や「Expedia」「Klook」などと連携してプロモーションを実施。SNSなどへの広告やインフルエンサーによる広島の魅力発信に取り組んでいる。



▲Klookの広島特集ページ

## KREATORVERSE(クリエイターバース) 2025の開催

### 【詳細概要】

OTAの「Klook」が主催する年に一度のイベント「KREATORVERSE 2025」を広島で開催（令和7年8月29日～31日）。

世界15カ国、120名以上のインフルエンサーが日本・広島に集結。自然や食などを体験・取材し、SNSで発信する「広島体験DAY」を実施。SNSで各国のインフルエンサーが本イベントの様子を投稿しており、OTAを通じた旅行予約の促進が期待される。



▲SNSへの投稿

## 2 おもてなしトイレの整備

共通報告事項

### 【概要】

広島県を訪れる観光客が快適かつ安心して観光を楽しむよう、県及び市町所有の観光地等のトイレ整備を実施。

### 【詳細概要】

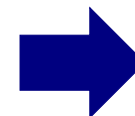
「温水洗浄便座」や「洗面の自動水栓化」など「おもてなしトイレ」の整備水準を設け、心地よいトイレの整備を推進する。

### ■ R6～R7の整備状況

項 目	R6年度※注	R7年度※注
	1	2
当該年度整備する便器数	19基	24基
市町が独自で整備する便器数	16基	16基
年度末時点での整備済み便器数	2,371基	2,411基
県内観光施設における便器数	2,839基	2,839基
洋式化率	84%	85%

※注1 当該年度整備する便器数（19基）は実績値。その他は推計値。

※注2 目標値。



▲おもてなしトイレの整備

# <徳島県>大阪万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

## 【概要】

- ① 大阪・関西万博会場での徳島県の魅力発信
- ② 万博に合わせた徳島県への誘客のため、積極的に観光情報を発信
- ③ 誘客に向けた具体的なインセンティブの提供

## 【詳細概要】

- ① ・関西広域連合の一員として、  
「関西パビリオン」内に**「徳島県ゾーン」**を開設し、  
**「水とおどる」**をテーマに、  
水と共生してきた徳島県の人々の過去と未来を表現  
・万博会期中に自然・歴史・文化等**徳島の魅力を体感できるイベントを開催**



徳島県ゾーン



自治体参加催事「阿波おどり」

- ② ・万博会場「フェスティバル・ステーション」内の関西観光PRブースにて、  
徳島県各圏域の**観光パンフレット等を配布**したほか、  
関西の**他県と連携した共同PRを実施**  
・関西観光本部が開設する**「万博＋関西観光特集」** Webサイトに、  
地元DMOがおすすめする**県内各地の観光コンテンツを掲載**



関西観光PRブース



掲載例

- ③ 万博会場に設置する「徳島県ゾーン」の来場者等に対し、  
・**関西地域から徳島への交通料金の割引クーポンを配布**  
・おトクに四国を旅するアプリ「しこくるり」を利用した  
**県内の観光施設・飲食店などで利用可能なポイントを付与**





## 【概要】

【平日観光】 ①ゴルフツーリズム・ウェディングツーリズムの推進

【夜間観光】 ②「徳島おどりフェスタ2025」での「ドローンショー」と  
「にし阿波の花火2025」に合わせたファミツアーの実施

## 【詳細概要】

① 国際定期便の就航を契機としたインバウンド誘客

### (ゴルフツーリズムの推進)

- ・ゴルフ商品を取り扱う海外の旅行会社と商談会及びファミツアーを実施
- ・受入環境の整備を予定

### (ウェディングツーリズムの推進)

- ・徳島県の観光資源を活用したロケーション発掘
- ・モデル撮影、動画・パンフレット制作
- ・海外の旅行会社で旅行商品を販売中

ゴルフ観光ツアー



フォトウェディング



② 知名度の高いイベントによるナイトタイムコンテンツの提供

徳島おどりフェスタ2025

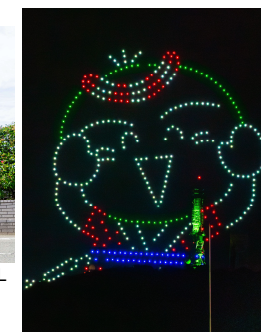
- ・「徳島おどりフェスタ2025」において、  
幻想的な「ドローンショー」を開催
- ・西日本最大級「にし阿波の花火2025」

⇒地域のにぎわい創出・国内外からの  
観光誘客を推進（ファミツアーを実施）

サンリオスペシャルパレード



ドローンショー



にし阿波の花火  
2025



# <徳島県>インバウンド需要の取り込み方策

## 【概要】

- ① 徳島阿波おどり空港における航空路線の誘致
- ② 新たなにぎわい施設の創設
- ③ 阿波おどりを活用したインバウンド誘客
- ④ 宿泊施設の誘致に向けた取組

## 【詳細概要】

- ① 国際定期便による人流、物流、商流の拡大  
徳島県初となる**通年の国際定期便**が就航（令和6年度）  
インバウンド、アウトバウンド双方を促進する取組の展開  
**定期便を契機に「世界に開かれた徳島」の取組を大きく加速**
- ② 兵庫県と連携し、**大鳴門橋自転車道**を設置（令和9年度完成予定）  
県市が連携し、鳴門公園及び周辺地域の魅力アップに取り組む  
**新たな広域サイクリングルートの創出によるインバウンドの拡大**
- ③ 「阿波おどり」の海外プロモーション  
**大阪・関西万博**を皮切りに**ソウル・済州**へ、阿波おどり有名連を派遣  
**阿波おどりをフックとした魅力発信によりインバウンド誘客を推進**
- ④ 宿泊施設誘致、キャパシティの拡大に向けた補助制度の創設  
宿泊主体型ホテルや高級ホテル、小規模高単価ホテルの新增設を支援  
**魅力的なホテル誘致に取り組み、インバウンドの受入環境を整備**



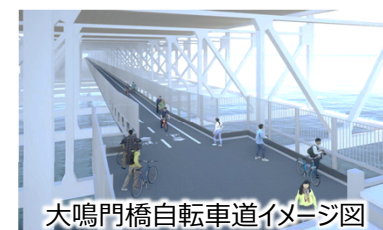
徳島県特産品のPR（タイ）



国際定期便（韓国）



就航セレモニー



大鳴門橋自転車道イメージ図



世界が踊る日（万博）



宿泊施設誘致のPR



# <香川県>大阪万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

## 【大阪・関西万博】

## 出展

### 香川の未来へつなぐ船“せとのかけはし号”

期間：令和7年4月30日（水）～5月3日（土・祝）  
会場：万博会場内EXPOメッセ内容：

- ①PR動画の放映や瀬戸内国際芸術祭2025の広報
- ②県内市町による特産品の展示・物販等行うブース出展
- ③盆栽、丸亀うちわ、手袋・革製品の新コンセプトの作品展示
- ④さぬきうどん、オリーブ畜水産物等の試食提供
- ⑤三木町の獅子舞、綾川町の滝宮念仏踊、まんのう町の綾子踊などの伝統芸能や高校生花いけバトルなどをステージで披露

連日、国内外からの多くの来場者で賑わい、会場は大いに盛り上がり、香川県の認知度向上や誘客につながった。



## 万博交流国際プログラム

大阪・関西万博を契機に、万博参加国と香川県との交流を活性化させるため、各種交流事業を行うとともに、万博及び本県のPRを行った。

○対象国 中国、イタリア、ブラジル、ベトナム、パラオ、スペイン



## テーマウィーク出展 「アートする里海-KAGAWA-」

瀬戸内海の美しさや、自然との共生に係る課題とその解決に向けた香川県の取り組みなどをアートの要素を織り込んで発信  
期間：令和7年9月26日（金）～29日（月）  
会場：万博会場内ギャラリーWEST  
内容：エコTシャツアート展 出張展示  
ワークショップ（里海のはなし、海ゴミアートの制作等）

## ひょうごフレンドシップウィーク

瀬戸内連携、渦潮連携による魅力発信イベント  
日時：令和7年9月27日（土）～29日（月）  
11時～19時  
出展県：徳島県、岡山県、香川県  
物販・作品展示・ワークショップ等

## 万博後も香川へ！

万博のテーマを意識した香川県ならではの体験コンテンツを含めた香川県内を周遊するモニターツアーの造成・販売を実施している。

（実施）7月2件 9月8件 10月2件  
11月7件 12月7件 1月6件

## 【瀬戸内国際芸術祭2025】

### 概要

【来場者数】  
春会期 38日間 320,668人  
夏会期 31日間 282,702人  
秋会期 38日間 480,758人  
合計 107日間 1,084,128人  
【参考 2022年】  
105日間 723,316人

### 詳細概要

【期間】  
春会期：4月18日（金）～5月25日（日） 38日間  
夏会期：8月 1日（金）～8月31日（日） 31日間  
秋会期：10月 3日（金）～11月9日（日） 38日間  
【場所】  
瀬戸内海の島々と沿岸部（全17エリア）  
全会期：直島・豊島・女木島・男木島・小豆島・大島・犬島・高松港エリア・宇野港エリア  
春会期：瀬戸大橋エリア  
夏会期：志度・津田エリア、引田エリア  
秋会期：本島・高見島・栗島・伊吹島・宇多津エリア



Photo: Keizo Kioku  
青木野枝「空の玉/寒霞溪」

夏会期、秋会期において、初めて会場となった引田エリア、志度・津田エリア、宇多津エリアでも多くの方で賑わい、今後の地域活性化のきっかけにつながる可能性ができた。

### ベトナムとの連携

高松港エリアでは、工芸・デザイン・食・アートなど様々なジャンルの文化や芸術を通して、ベトナムの多様な魅力を堪能した。  
来場者数：34,655人【参考数値】

### 瀬戸芸の会場を巡る公式ツアー

（参考 実行委員会が実施）

春会期	参加者数	894名	延べ回数	27回
夏会期	参加者数	525名	延べ回数	25回
秋会期	参加者数	881名	延べ回数	36回
全会期	参加者数	2,300名	延べ回数	88回

# <香川県>平日観光・夜間観光の取り込みについて

## 【あなぶきアリーナ香川 プロジェクションマッピング】

### 概 要

令和7年2月に開館した「あなぶきアリーナ香川（香川県立アリーナ）」を舞台に、アリーナを映像と音で彩るプロジェクションマッピングを、ハロウィン・バレンタイン時期に開催。また、10月31日（金）にはハロウィンイベントも開催し、アリーナ周辺のサンポート高松エリアを盛り上げた。

### 詳細概要

期間：令和7年10月29日(水)～令和7年10月31日(金)  
午後6時～8時30分

令和8年2月13日(金)～令和8年2月15日(日)  
午後6時30分～8時30分

投影場所：あなぶきアリーナ香川  
（香川県立アリーナ）北側

観覧場所：アリーナ北側シーフロントプロムナード



\* 写真は2025年10月29日～31日のイベント時の撮影のもの

## 【 KAGAWA Christmas Market 2025 】

### 概 要

交流人口の拡大と夜間観光の推進を図るため、県立アリーナとその周辺空間を活かし、クリスマスマーケットを開催した。

- ・10mの本物の「もみの木クリスマスツリー」を設置
- ・会場全体とアリーナを一体としたイルミネーション&ライトアップ
- ・飲食・物販ブース（ヒュッテ）を約20ヶ所設置 等

### 詳細概要

期間：令和7年12月12日(金)～令和7年12月25日(木)  
午前11時～午後9時

※12月12日(金)のみ、午後5時～9時、  
ライトアップは各日午後5時～

会場：サンポート高松多目的広場、歩行者専用道路



## 【 ハッシュタグキャンペーン 2025 】

### 概 要

香川県を訪れた方や県民の方に、県内で発見した香川県の魅力や体験した感動をInstagramに投稿してもらうキャンペーンを実施。

香川県に関するお気に入りやオススメの写真をInstagramに投稿することにより、「ロコミ」で香川県をPR。香川県への来訪を誘引することを目的。

ご参加いただいた方から抽選により、往復ペア航空券や宿泊券などの商品を贈呈。

### 詳細概要

第1期  
令和7年5月1日  
～8月31日

第2期  
令和7年9月1日  
～12月31日





## 【外国人観光客の誘客促進について】

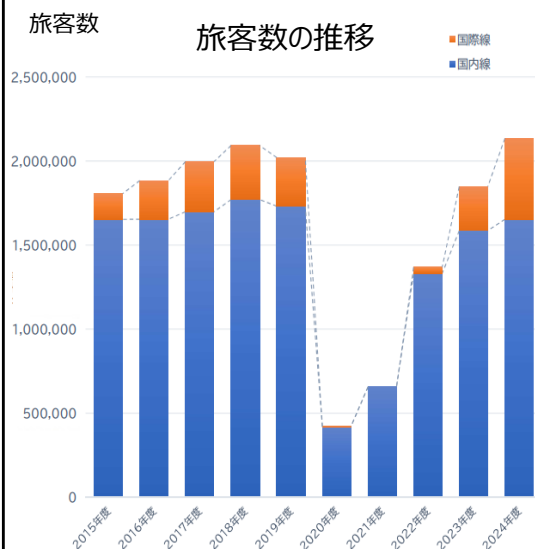
### 概要

- ・国際線の就航する国や地域を中心に、欧米豪等を含め、香川の魅力を情報発信する等の誘客活動を行う。
- ・瀬戸内の七県などで構成するせとうち観光推進機構や、四国四県で構成する四国ツーリズム創造機構など広域DMOと連携しながら、誘客活動を行う。
- ・高松港へのクルーズ客船の誘致についても、サンポート高松地区の新たな魅力や利便性などをアピールしながら推進する。

### 詳細概要

#### 高松空港国際線

- ・高松＝ソウル（仁川）線がダブルトラック化され1日2往復が実現。
- ・ソウル、上海、台北、香港の東アジア計4都市との間に直行定期便が就航。
- ・高松空港における国際線は過去最高の5路線。
- ・台中との間に定期チャーター便も就航。
- ・2024年度は過去最高の旅客数**213万人（うち国際線旅客数48万人）**を記録。



#### 2024年度

213万人（うち国際線 48万人）

#### 2023年度

184万人（うち国際線 26万人）

#### 2018年度

209万人（うち国際線 32万人）



高松＝台中 定期チャーター便

#### 誘客活動

高松空港国際線の就航する国や地域を中心に、旅行消費単価の高い傾向にある欧米豪市場等も含め、大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭2025などのイベントの開催に合わせて、SNS等を活用した情報発信を展開している。



父母が浜

栗林公園

#### クルーズ客船

クルーズ客船については、船社や旅行会社等に対し、サンポート高松地区の美しい景観や、中心市街地に近く、観光地への交通アクセスにも優れている利便性を積極的にアピールしながら、現在計画中の岸壁延伸工事も見据え、客船誘致活動を行う。  
飛鳥Ⅲは8月30日（土）に高松港に初寄港した。  
令和7年度10月までの寄港数は17であった。



飛鳥Ⅲ

## インバウンド対策をした施設整備等の状況

- ・栗林公園では、令和7年度に万博、瀬戸芸の開催が重なりインバウンド増加が見込まれたため、令和7年1月に園内ガイドや音声ガイダンス及び自動券売機の多言語化を行い、自動券売機はキャッシュレス対応も行った。

## 【概要】

- ・平成30年度末から「**疲れたら、愛媛。**」をキャッチコピーに、**デジタル・リアル両面でのプロモーションを展開し**、本県の認知度向上に取り組んでおり今年度から、「癒し」に特化した観光動画等の新たなPRツールを開発し、万博会場をはじめ様々な場面で活用。
- ・万博を機に訪日するインバウンドの誘客を目的に、**O T A サイトと連携したプロモーションも合わせて実施。**

## 【詳細概要】

- ・本件でも、万博を契機とした誘客を図るため、**万博会場内に8月27日から31日までの5日間、食・自然、歴史文化をテーマに本県の魅力を体感できるブースを出展。国内外から計約7万8千人来場。**
- ・その他、万博を契機に国内外から多くの観光客が関西圏域に来訪されることを見据え、**JR大阪駅でのイベント開催や、大阪メトロ御堂筋線1編成内での全面広告を展開**するなど本県の観光プロモーションを広く展開。
- ・海外旅行会社の手配等を行う首都圏・関西圏のランドオペレーター等に対する営業やモニターツアーを令和6年度に実施したほか、今年度はインバウンド旅行者の利用が多い海外O T A サイトと連携した本県特集ページの作成等を実施。





・南予は、訪れる(県外)旅行者の満足度は高いものの、東予・中予地域に比べ旅行者の南予に対する認知は低く、地域の強みである「自然」、「歴史文化」、「食」にまつわる豊富な体験コンテンツを生かした認知向上が必要であることから、**夏休みのファミリーや若者に体験コンテンツ・アクティビティをフックとした「えひめ夏旅なんよ」キャンペーンをR7.6/28～9/30の期間で開催。**

・キャニオニングなど夏のアクティビティに焦点を当て専門家によるコンテンツの磨上げを実施するとともに、オンライン旅行会社の特設サイトを通じた「宿泊と体験コンテンツを組み合わせた集中プロモーション」による滞在日数の拡大や、周遊促進に向けたレンタカー等の二次交通支援やスタンプラリーなどの仕掛けを展開。

[illegible]



## 【概要】

- ・前年度から引き続き、広島県に多く訪れている欧米豪のうち、旅行消費単価が高く、旅行日数も長い豪州を主なターゲットに誘客促進を図っているところ。
- ・前年度包括連携協定を締結した「Airbnb」との密な連携のもと、宿泊施設の登録促進のほか、誘客に向けた施策を実施。
- ・昨年7月に都道府県では全国初となる「全国古民家再生協会」と包括連携協定を締結。古民家や空き家を活用した観光促進と経済活性化・持続化を目指すこととしている。

## 【詳細概要】

- ・豪州からの誘客について、昨年度、現地で開催した本県観光フェアでの知事トップセールスや商談会出展等により、旅行会社やメディア等にプロモーションを実施した結果、本県を含む旅行商品が造成されたほか、商談会に参加いただいた県内事業者にも、豪州旅行会社からの予約が入るなど、徐々に効果が表れている。
- ・「Airbnb」と連携して、県内事業者向けにセミナーを開催。当プラットフォームにおける県内宿泊施設の登録数が大きく増加するとともに、宿泊者もそれに応じて徐々に増加している。
- ・全国古民家再生協会との連携により、古民家等を誘客施設として利活用するノウハウ等を得られるほか、施設増加によるインバウンド受入環境整備を促進。





# <愛媛県>インバウンド需要の取り組み方策

## 【概要】愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョンの策定



■策定年月：2021年3月

■推進期間：2021～2030年度までの10年間

■ビジョンの概要：

しまなみ海道エリアの魅力を更に向上させるため、“目指すべき10年後の姿”を描き、県・市町、DMO、事業者等が、方針や政策を共有・実践するための基本となるもの。

→「しまなみ海道エリア」がサイクルツーリズムを中心とした世界ブランドとしての認知を獲得し、“地域が人を呼び、人が人を呼ぶ”好循環を生み出すエリアへの発展に向けた取組みの方針・政策



### ◆3つの方針

「誘客拡大・高付加価値化」  
「誘客効果の波及・経済活性化」  
「継続的な地域振興」

### ◆4つの政策

「戦略的・政策横断的な振興政策」  
「観光産業集積・地域経済活性化に向けた政策」  
「持続可能なエリア振興と環境保全の両立」  
「エリアマネジメント組織の形成」

## 「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」の実現に向けた主な取組み

### ①「サイクリングしまなみ」の継続開催

“サイクリストの聖地＝しまなみ海道”を広く国内外に情報発信

【サイクリングしまなみ2026開催予定】

- 開催日：令和8年10月25日（日）
- 参加定員：7,000人（大規模大会）
- コース：8コース

【サイクリングしまなみ2024開催結果】

- 開催日：令和6年10月27日（日）
- 参加者：3,446人（定員3,500人）
  - ・国内：47都道府県
  - ・海外：27か国・地域から479人



### ②「広域サイクルツーリズム圏域」の形成

「来島海峡大橋」を中心とする  
半径50kmの本県エリア

「グレーターしまなみ・えひめ」圏域を形成圏域における周遊促進・長期滞在化

※国、自治体、本四高速、民間団体等で、  
実施主体となる「協議会」を構成

#### ≪7年度の主な取組み≫

- デジタルスタンプラリーを実施
- インフルエンサー等を活用したPR実施
- しまひめライドイベント実施（R8.3予定）など

### ③「エリア間交流協定等」の締結

サイクリングを核とした  
継続的な「エリア間交流」の推進

しまなみ海道を象徴する  
「来島海峡大橋」エリア

協定等締結

サイクルツーリズムが盛んな米豪  
を対象に、現地サイクリング団体と  
エリア間交流

- 豪州・米国の著名橋を中心に、  
関係機関との協議を実施。
  - ※R6.8.22に豪州サイクリング  
団体と覚書を締結
  - ※R6.10.28に米国サイクリング  
団体と覚書を締結

サイクリングを通じて「瀬戸内地域」の魅力を広く国内外に発信する

「Setouchi Velo」構想の実現



## 【インバウンド対策をした施設整備状況について】

インバウンドの受入環境を整備するため一環として、事業者の取り組みを支援。

### ■事業名 観光集客力向上支援事業（補助率1/2）

- ・インバウンド客と円滑なコミュニケーションを図ることを目的に翻訳機を導入。  
（ゴルフ場での翻訳機の導入、遊覧船の乗船チケット券売機の導入等）
- ・古民家を活用したインバウンド向けの宿泊施設を整備  
（施設改修、チェックインシステムの導入等）

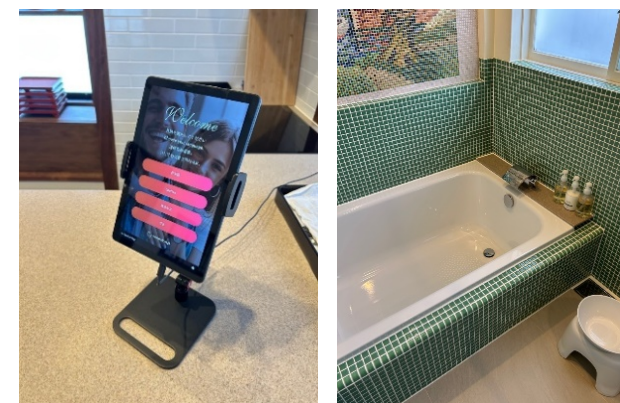
遊覧船乗車チケット券売機導入



ゴルフ場での翻訳機導入



宿泊施設整備





## 「EXPO2025 高知の祭典 WORLD YOSAKOI DAY」開催

令和7年8月22日、23日の2日間、大阪・関西万博会場で、高知発祥のよさこいを世界の人々と踊り、300年以上の歴史を誇る高知の街路市や県内全ての市町村の特産品の販売を通じて、**五感で高知のSUPER LOCAL（極上の田舎）な魅力を味わいつくすイベント、「EXPO2025 高知の祭典 WORLD YOSAKOI DAY」**を開催。

### よさこい祭り in EXPO

1970年に開催された大阪万博で披露した「よさこい」はいまや国内200か所以上、海外34の国や地域に広がっている。今年の万博では、約1,200人の踊り子が、のべ54,000人を超える国内外の来場者を多彩な演舞で魅了した。

### 高知・街路市－300年以上の伝統 特別な街路市の趣を再現－

高知県民にとって特別な日曜市に代表される「街路市」の趣を万博会場で再現。豊かな自然に育まれた特産品が一堂に集合し、日曜市の出店者や県内の全市町村が参加して総出でPRを実施。



# <高知県>平日観光・夜間観光の取り込みについて

## <平日観光の取り組み>

- 宿泊事業者をはじめとする観光関連事業者と連携した、平日の観光や宿泊を促進するキャンペーン「行くで！ウィークDay!高知平日キャンペーン」を実施（R7.10/1～R8.3/31）
- ・平日の宿泊や施設利用に対する特典（ワンドリンクサービスや料金割引）を提供
  - ・OTAと連携した宿泊クーポンの実施（宿泊対象期間：12/1～R8.1/31の平日）
  - ・県内企業等を巻き込んだ平日観光の機運醸成

## <夜間観光の取り組み>

- 通常、日中のみ営業している施設を期間限定で夜間開放し、特別な体験を提供するほかナイトツアーも実施
- ・夜の植物園（牧野植物園）R7.8/16、8/17
  - ・のいちdeナイト（のいち動物公園）R7.9/14、9/20、10/4
  - ・四万十川漁師体験と幻想ホテル遊覧ツアー（5月中旬～下旬）



項目	R7				R8							
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平日宿泊 キャンペーン	「あんぱん」放送						平日宿泊キャンペーン (R7. 10. 1～R8. 3. 31)					
参画施設の募集	参画施設の募集 平日宿泊の特典を出してもらう (補填なし)						参画施設のとりまとめ どっぶり高知旅キャンペーンのHP掲載					
実施の広報							県広報媒体で平日観光を呼びかけ					
・県広報媒体 ・県内企業、団体 への呼びかけ							県内企業・団体 への呼びかけ					
OTAクーポン ・閑散期かつ平日の宿泊 (例) 2名1室2千円支援							予約期間					
							対象宿泊期間 (12/1～1/31の平日のみ)					





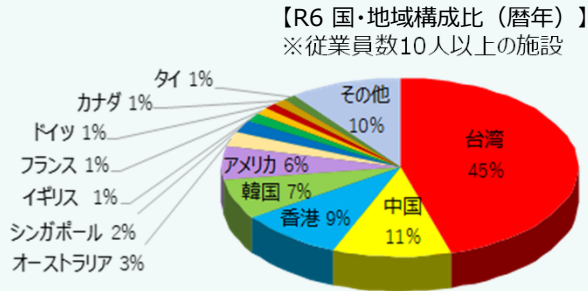
# <高知県>インバウンド需要の取り組み方策

## 現状

### ■高知県の外国人の延べ宿泊者数の推移

R元年	95,360人泊
R2年	17,000人泊
R3年	8,750人泊
R4年	9,890人泊
R5年	139,110人泊
R6年	131,730人泊 ※確定値

※出典：観光庁宿泊旅行統計調査



### ■台湾定期チャーター便就航実績 ※R5.5.10～R7.3.29

累計搭乗者数：約33,000人（台北→高知） 往復約66,000人  
平均搭乗率：約95%（台北→高知）

### ■R7年度運航予定（毎週、水・土）

令和7年4月2日～令和8年3月28日 104往復

### ■エリア別の人気訪問先

東 部：モネの庭、ごめん・なはり線  
物部川：西島園芸団地、龍河洞  
嶺 北：道の駅土佐さめうら  
高知市：高知城、ひろめ市場  
仁淀川：遊覧船、司牡丹  
奥四万十：隈研吾建築群、西岡酒造  
幡 多：四万十川、足摺岬

## 課題

- ① 海外との直行便の運航による誘客拡大
- ② 大阪・関西万博を契機としたインバウンド誘客
- ③ 本県の認知度向上、観光旅行商品、個人客の増加

## 取組方針

- ① 台湾からの定期チャーター便の定着、新規路線誘致の強化
- ② 大阪・関西万博での本県の魅力発信、誘客の促進
- ③ 本県の認知度向上に向けたプロモーションやセールスの強化

## 令和7年度の取組

### ポイント① 国際チャーター便の誘致

#### ○台湾定期チャーター便の定着に向けた取組の強化

- ・旅行会社の商品造成や航空会社の運航への支援等
- ・旅行会社や航空会社と連携した台湾向けプロモーション（旅行博出展、ウェブ広告、メディアでの情報発信等）
- ・旅行会社へのセールスやファムツアー等による商品造成の促進

【外国人観光客認知度向上事業等委託料 うち41,500千円】

【観光振興推進事業費補助金 うち267,372千円】

#### ○新規路線就航に向けた短期チャーター便の誘致（韓国・香港）

- ・旅行会社へのセールスやファムツアーの実施等
- ・旅行会社への商品造成や航空会社の運航への支援等
- ・旅行会社等と連携した韓国向けプロモーション（メディアでの情報発信等）

【外国人観光客認知度向上事業等委託料 うち5,000千円】

【観光振興推進事業費補助金 うち15,325千円】

### ポイント② 大阪・関西万博を契機とした関西からの誘客

#### ○大阪観光局と連携したプロモーションの強化

- ・大阪観光局と連携した海外旅行博等でのプロモーション
- ・大阪観光局ホームページでの本県情報発信の強化

【大阪観光局連携事業等負担金 5,000千円】

#### 新 ○大阪・関西万博を契機とした情報発信の強化

- ・大阪・関西万博での自治体催事参加（8月22日、23日）  
よさこい祭りや街路市等を通じた魅力発信 ⇒ 観光誘客と外商拡大へ

【大阪・関西万博イベント開催委託料 49,768千円】

- ・万博会場や市街地などでの関連イベントを通じた本県の情報発信の強化
- ・万博訪問者等をターゲットとしたデジタル広告の配信（どっぷり体験コンテンツの予約サイトへの誘導等）

【関西・高知周遊促進事業等委託料 10,000千円】

### ポイント③ 認知度向上に向けたプロモーションとセールス（台湾、韓国、中国、香港、米豪等）

#### ○認知度向上のための情報発信

- ・メディアやOTAを活用した情報発信
- ・「どっぷり高知旅」のプロモーションやセールス

【外国人観光客認知度向上事業等委託料 68,500千円】

#### ○旅行会社へのセールス活動

- ・海外セールス拠点を活用した現地旅行会社へのセールスやファムツアー等による商品造成支援

【観光振興推進事業費補助金 うち22,500千円】

## 【高知県におけるインバウンド対応・交流促進の取組】

<外国人観光客等受入環境整備事業（高知県観光振興推進総合支援事業費補助金）>  
外国人観光客にストレスなく高知県観光を満喫していただくため、市町村等が実施する無料公衆無線LAN環境の整備や多言語対応、公衆トイレの整備等に対して補助する制度です。

### <取組内容>

- ①無線LAN機器設置、②観光案内看板や観光ガイドマップの多言語化、③トイレの整備・改修、④キャッシュレス決済環境の整備、⑤デジタル環境の整備



### <令和6年度の取組実績>

取組内容	取組状況 (令和7年4月時点)
①無線LAN機器設置	1件
②観光案内看板や観光ガイドマップの多言語化	8件
③公衆トイレの整備・改修	1件
④キャッシュレス決済環境の整備	1件
⑤デジタル環境の整備	2件



## 【四万十市の事例】

四万十市では、インバウンド観光拡大及び利用推進に向けて、四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ（オートキャンプ場）の看板の多言語化（日本語の他、英語を追加）、多言語版パンフレット作成（英語、中国語）、キャッシュレス対応レジシステムの導入等を実施。

### 実施前



四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ（オートキャンプ場）  
コミュニティセンター

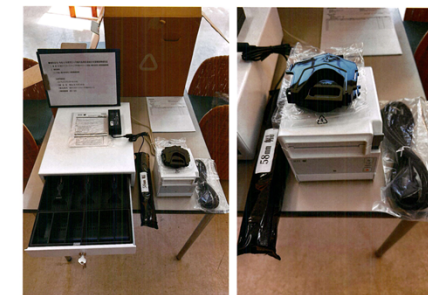
### 実施後



コミュニティセンター入口に多言語看板設置



多言語版パンフレット作成



キャッシュレス対応レジシステム導入

## 瀬戸内国際芸術祭 2025 開催に向けた円滑な受入環境の整備に関する検討プロジェクトチームの設置（令和5年9月～）

○瀬戸内国際芸術祭2025に向けて懸念される、海上交通の混雑緩和や積み残し、島内交通の確保等の課題に対応し、**ストレスフリーな受入環境整備及び来訪者の利便性・満足度向上**を図る。

○観光・交通政策等を所管する四国運輸局として、**「瀬戸内国際芸術祭2025開催に向けた円滑な受入環境の整備に関する検討プロジェクトチーム」**を設置し、交通事業者や関係自治体等と連携しながら、特に安全確保に配慮しつつ、来訪者の移動時における**「積み残しゼロ」**を目指す。

### 検討プロジェクトチーム

【構成員】PT長：四国運輸局次長（観光政策担当）

交通政策部長、観光部長、鉄道部長、自動車交通部長、自動車技術安全部長、海事振興部長、海上安全環境部長

【活動内容】ワーキンググループ（WG）として、「海上交通WG」と「島内交通WG」の2つを設置し、各モードにおける課題の解決に向けた議論を行い、万全の対策を講じる。

#### 海上交通WG

（議論するテーマ）

- ①会期中の臨時航路の開設、既存航路の増便
- ②臨時便の確保に向けた運航事業者との調整
- ③情報提供、法的助言や国の支援策の紹介

（構成員）

海事振興部長（リーダー）、交通政策部交通企画課長、観光部観光企画課長、海上安全環境部船舶安全環境課長

#### 島内交通WG

（議論するテーマ）

- ①会期中の臨時バス路線の開設、既存バス路線の増便、ルート・ダイヤの見直し
- ②上記①に向けた運行事業者との調整
- ③情報提供、法的助言や国の支援策の紹介

（構成員）

自動車交通部長（リーダー）、交通政策部交通企画課長、観光部観光企画課長、鉄道部計画課長、自動車技術安全部整備・保安課長



瀬戸内国際芸術祭  
実行委員会

関係自治体  
（県・市町）

交通事業者・事業者団体  
（フェリー、バス、タクシー）



## 瀬戸内国際芸術祭ボランティアサポーター「こえび隊」への参加

○ボランティアサポーター「こえび隊」に、企業・団体ボランティアとして参加。  
夏・秋会期を合わせ**計35名**の職員が参加した。





## インバウンド受入環境整備高度化事業（観光庁事業）

### ICT等を活用した観光地のインバウンド受入環境整備の高度化

令和7年度予算額 1,866百万円  
※令和6年度補正予算も活用



#### 事業目的・背景・課題

- インバウンドの更なる増加に伴い、消費額の拡大や地方誘客の促進を図りながら、高い経済効果を全国に波及させる必要。
- 全国の観光地における個々の観光スポットや広域的な周遊に係る一体的な環境整備の取組等を支援する。

事業内容・イメージ・事業イメージ

事業期間：①令和4年度～、②令和5年度～、③令和6年度～、④令和7年度～、⑤令和8年度～、⑥令和9年度～、⑦令和10年度～、⑧令和11年度～、⑨令和12年度～

#### ①インバウンド受入環境高度化事業

インバウンドの周遊促進・消費拡大に向けて、観光地等の面的な受入環境整備の高度化を支援

【補助メニュー例】（全20項目）

- ・多言語化、公衆無線Wi-Fi、キャッシュレス、トイレ洋式化等の基礎的な受入環境整備
- ・ワーケーション環境の整備、ICTゴミ箱の設置、多様な移動手段の導入等
- ・ナイトタイムエコノミー、廃屋撤去等の賑わい環境の創出
- ・段差の解消、子連れ環境の整備等のユニバーサル対応支援
- ・観光案内所の整備等の観光拠点の整備・改良に係る支援



- ・事業形態：直接補助事業（補助率 1/2 等）
- ・補助対象：地方公共団体、DMO、民間事業者等

#### ②二次交通の高度化（新規）

地方部におけるインバウンドの「観光の足」を確保するため、日本版/公共ライドシェアの導入等、観光地における二次交通の高度化を支援

- 1)日本版/公共ライドシェア導入
- 2)レンタカー貸渡の省人化や複数施設による共同送迎輸送等、地域の輸送資源の活用促進
- 3)モード間連携による円滑な乗継・周遊（観光MaaS）



観光客向け  
公共ライドシェア



旅館送迎車両の活用



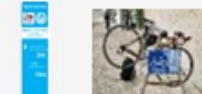
列車停車時にタクシーを  
手配する仕組み

- 1)事業形態：間接補助事業（国→民間事業者→地方公共団体等、補助率 2/3）
  - 2,3)事業形態：直接補助事業（補助率 2/3）
- 補助対象：地方公共団体、DMO、民間事業者等

#### ⑤先進的なサイクリング環境整備事業

サイクルツーリズムを推進するため、訪日外国人に対応したサイクリング環境の整備を支援

- ・事業形態：直接補助事業（補助率 1/2）
- ・補助対象：地方公共団体、協議会



多言語案内看板 サイクルラックの設置

- 走行環境整備
- 受入環境整備
- 情報発信

#### ⑥歴史的観光資源高質化支援事業

観光の核となる歴史的建造物を含めた歴史的まちなみ全体の質を向上させる取組を支援

- ・事業形態：直接補助事業（補助率 1/3）
- ・補助対象：地方公共団体、民間事業者



建築物・空地等の  
美観化・緑化

#### ③インバウンド安全・対策推進事業

観光危機管理計画策定・施設等の避難所機能・多言語対応機能の強化、観光警察の訪日外国人患者受入機能の強化等

#### ④観光地域振興無電柱化推進事業

観光における地域振興に向けた無電柱化の推進を図るための取組み等を支援

- 観光庁「インバウンド受入環境高度化事業」において、**ナイトタイムエコノミー（夜間観光）**等の賑わい環境の創出を支援。

※令和7年度は香川県高松市の「**サンポート高松周辺における受入環境整備高度化計画**」が採択。

#### ⑦免税対応（新規）

制度改正に伴う、輸出品物販売促進の取組を支援

（国→民間事業者→輸出品物販売場）

- ・補助率：定額（15万円）

## 四国におけるインバウンドレンタカー利用に関する調査事業(四国運輸局直轄事業)

### ■背景・目的

- 四国においてもインバウンドが増加しているが、公共交通機関の減便や観光地への二次交通の不足を背景にレンタカー需要の高まりが見込まれるものの、その**利用実態や受入体制に関する面的なデータが不足**しており、**観光関係者が今後の戦略を立てにくい状況**。
- インバウンドのレンタカー利用の現状と課題を調査により把握し、四国内の観光関係者に共有することで**今後のマーケティング戦略の策定や受入環境の整備に繋げる**。

### ■取組内容

#### ①レンタカー会社に向けた受入実態調査

- ・四国内の**主要レンタカー事業者に対するアンケート**  
(インバウンド利用数、国籍・予約経路、貸出オペレーション、課題・要望 等)
- ・実施期間：10月下旬～11月



#### ②インバウンド旅行者へのレンタカー利用実態調査

- ・インバウンドの**レンタカー利用者に対してのアンケート**  
(国籍、年齢、訪日回数、貸出場所、情報収集手段、満足度、課題、立ち寄りスポット、旅の経路 等)
- ・**GPS端末**をレンタカーに搭載し**動態調査**を実施
- ・実施期間：11月上旬～1月末

【実施地点】  
徳島阿波おどり空港  
JR徳島駅  
高松空港  
JR高松駅  
松山空港  
JR松山駅  
高知龍馬空港  
JR高知駅



#### ③多言語案内シート作成

- ・他の公的機関等が作成している既存の資料を活用し、利用者に安全・安心なドライブ観光をしてもらえるよう**多言語案内シートを作成**し、レンタカー事業者に配布





## XRを活用した訪日外国人旅行者受入環境整備調査事業(四国運輸局直轄事業)

### ■背景・目的

- 高知県内では、クルーズ船で訪れる外国人旅行者が多く、**高知新港は四国で最もクルーズ船が寄港**しており、クルーズ船寄港の際には、港から高知市中心部までシャトルバスの運行もされている。
- しかし、外国人旅行者に対する商店街等での**店舗情報などの発信が不足**しており、地域での消費に繋がっておらず、期待しているほどの**経済的恩恵を受けられていない状況**。

### ■取組内容

- 外国人旅行者にとって**視覚的に捉えやすいXR※を活用した情報発信を行う**ことで、受入環境を整備するとともに、中心市街地商店街等での**購買意欲を促進する仕組み**を組み合わせることで**地域への経済波及効果の増大を図る**。

※XR（クロスリアリティ）…現実世界と仮想世界を融合し、新しい体験を創造する技術

実施時期：2025年9月3日～12月3日

実施主体：四国運輸局

協力：高知県、高知市、高知市中心商店街 協同組合 帯屋町筋

実施場所：高知市中心市街地（帯屋町一丁目・二丁目商店街）

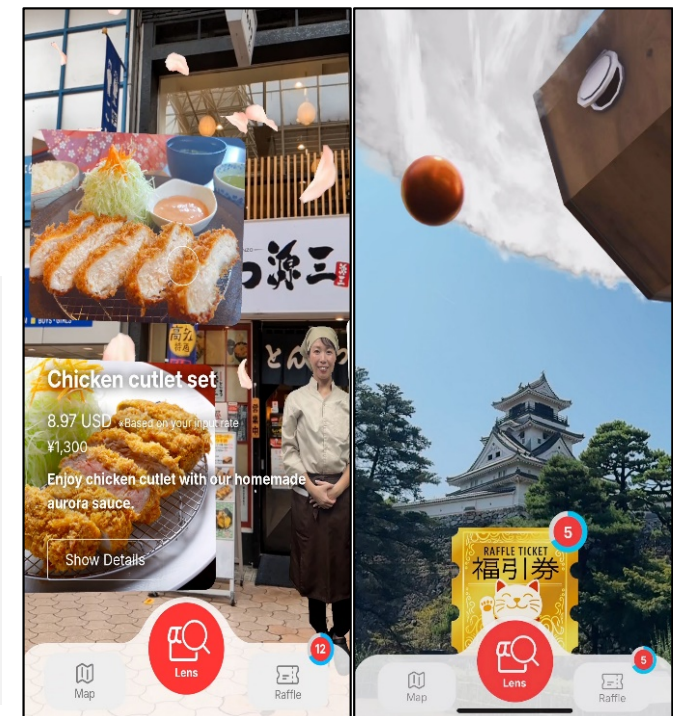
対象：訪日外国人旅行者

対象店舗数：約40 店舗

対応言語：英語・繁体字・簡体字・（日本語）

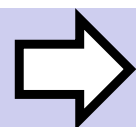
XR技術で店員が  
登場し商品を紹介

購買意欲を促進するデ  
ジタル福引



## (参考) インバウンド対策のための取組事例について

→四国運輸局はインバウンド対応のためのハード整備を主体的に実施する立場ではありませんが、多言語対応に関して、下記の観光庁事業がありますので、参考に紹介します。



事業で作成した多言語解説文は、以下のデータベースで公表しています。

<https://www.mlit.go.jp/tagengo-db/index.html>



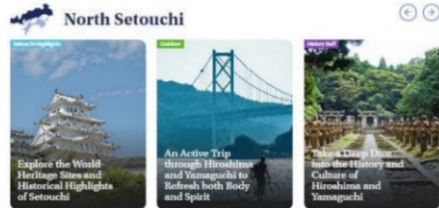
# <中国地整>大阪万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

インバウンド及び広域観光を促進させ、観光振興による経済の活性化を図るため、日本海～瀬戸内海～太平洋の南北連携による日本の原風景の体験やクルーズ船寄港によるツアー形成、インフラツーリズムの推進、ドライブパスを活用した周遊観光などを推進する。

## 日本海～瀬戸内海～太平洋の南北連携による日本の原風景の体験

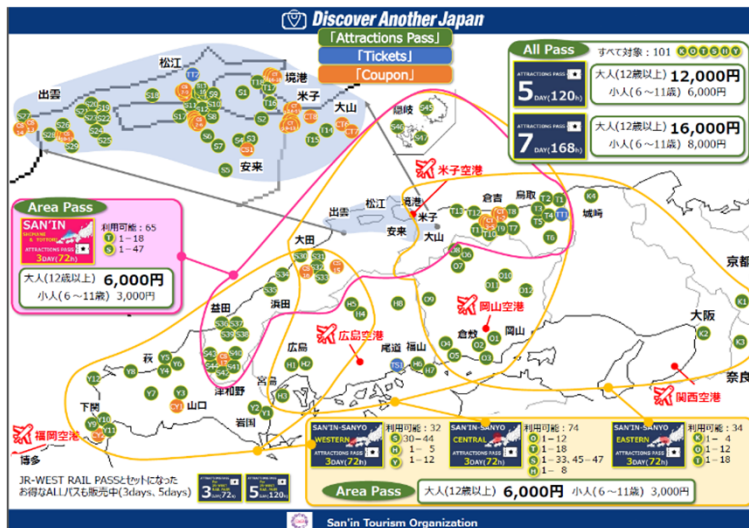
- 訪日旅行者向けの特設サイト「Setouchi Journeys」を公開し、瀬戸内を3～5泊程度で周遊できる23ルートを掲載して情報発信（せとうちDMO）

### Setouchi Journeys



出典：せとうちDMO

- 観光フリーパスや公共交通の乗車券がセットとなった訪日外国人向けのデジタル周遊パス「Discover Another Japan」アプリを販売し、広域観光周遊を促進（山陰インバウンド機構）



出典：（一社）山陰インバウンド機構

## ドライブパスを活用した周遊観光の推進

- 発着エリア（広島エリア）から周遊エリア（島根県石見エリア）までの1往復分と、周遊エリア内の乗り放題がセットとなったドライブパスを販売し周遊観光を促進（島根県西部高速道路利用促進協議会）



左上：夜神楽公演（浜田市） 左下：石見の神楽のし（島田市） 右上：アクアスタンド、島根県立まね海洋館アクアス（浜田市・江津市） 右下：国民宿舎三瓶荘（大田市）

## クルーズ船寄港によるツアー形成

- 瀬戸内海クルーズ推進会議を構成し、クルーズ船の誘致活動や魅力的なクルーズプランの提案などを実施（国土交通省）



出典：一般社団法人  
日本プロジェクト産業協議会

## インフラツーリズムの推進

- インフラ施設の特徴を活かし、周辺地域と連携した持続可能な観光コンテンツ造成を実施（国土交通省）

### 〇温井ダム（広島県山県郡安芸太田町）

- 西日本で1番の高さ（アーチ式ダムでは、黒部ダムに次ぐ全国2番目）
- 中国地方初のモデル地区となり、将来的な河川空間のオープン化を見据え、ダムツアーに加え、湖面や周辺活動の活性化を検討



出典：NEXCO西日本

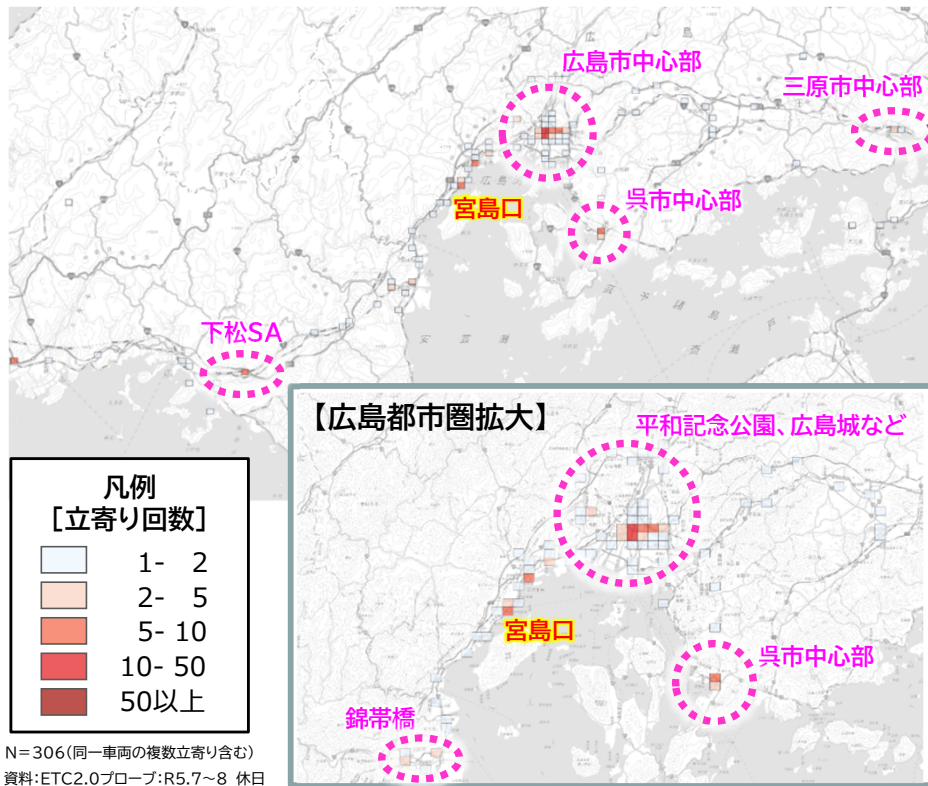
# <中国地整>平日観光・夜間観光の取り込みについて

平日観光・夜間観光の取り込みに向けて、ETC2.0プローブデータを活用した「観光施策を支援する取り組み（立ち寄り箇所・所要時間の把握）」を推進する。

## 【立ち寄り箇所の把握】

- ・ETC2.0プローブデータを用いて、車両の出発地域や走行中に立ち寄った地域を集計・分析
- ・休日、平日、夜間毎に可視化・比較
- ・方策検討段階の参考資料として各機関へ提示

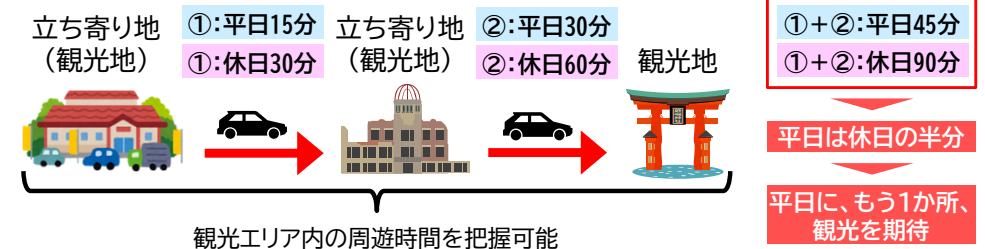
### ▼分析事例（宮島口へ来訪する前に立寄りした箇所）



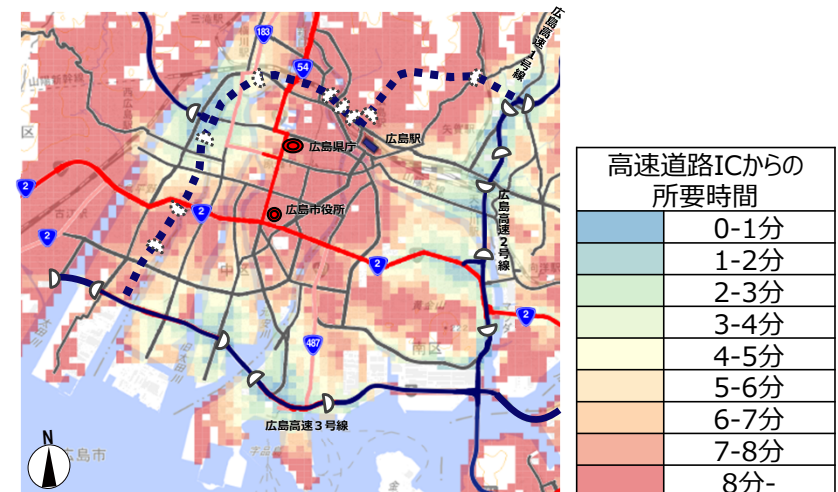
## 【所要時間の把握】

- ・ETC2.0プローブデータを用いて、観光エリア内の周遊時間や、高速道路ICからの所要時間を集計・分析
- ・休日、平日、夜間毎に可視化・比較
- ・方策検討段階の参考資料として各機関へ提示

### ▼観光エリア内の周遊時間分析イメージ



### ▼分析事例（高速ICからの所要時間 広島市）





# <中国地整>インバウンド需要の取り組み方策

- やまなみ街道沿いの道の駅をつなぐサイクリイベントやまなみ街道チャレンジライド 2026（通算5回目の開催）
- 広島県尾道市から島根県松江市まで、中国山地を横断する192kmのやまなみ街道サイクリングロードを走破。
- コース上に、10ヶ所の道の駅等をエイドステーションとして活用。**自転車と道の駅がコラボしたサイクリング大会。**
- エイドステーションでは、地元の特産品を提供するなど、地域の魅力を発信し、地域活性化を図る。
- サイクルツーリズムを通じてインバウンド観光客の受入れ促進に期待。

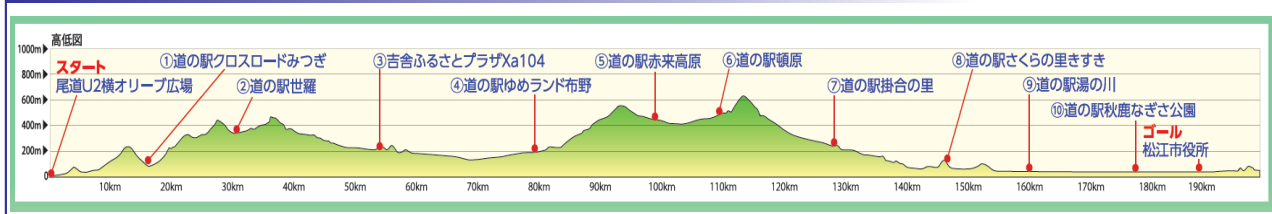
## 広島島根縦走！やまなみ街道チャレンジライド 2026

- 日 時：令和8年3月21日(土)
- コース：やまなみ街道サイクリングロード192km  
(国道184号、国道54号、国道431号 他)
- 主 催：やまなみ街道サイクル「道の駅」でん実行委員会  
中国やまなみ街道沿線ネットワーク会議、沿線7市町の観光協会、10の道の駅などが委員、  
沿線の7市町、島根・広島両県、中国地方整備局や（一社）中国経済連合会等が後援。

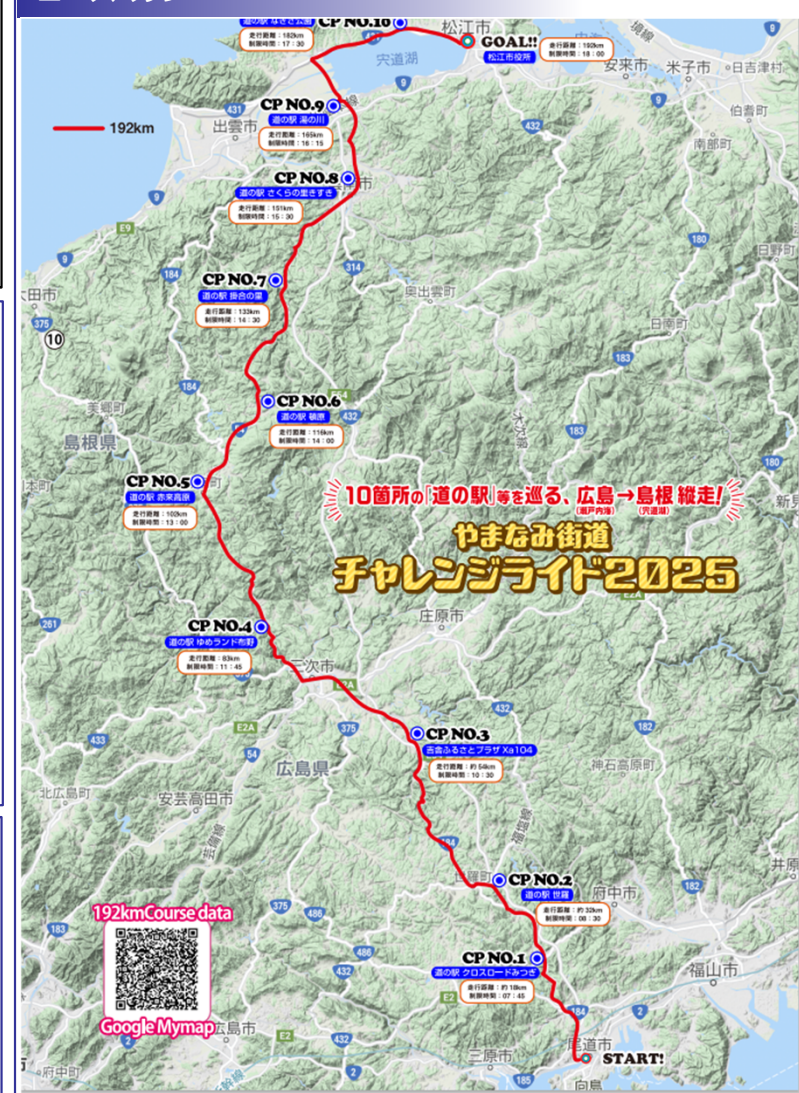
### 開催の様子



### コースの高低図



### コースマップ



# <四国地整>大阪万博や瀬戸内国際芸術祭2025等を見据え実施している観光施策

## 「クルーズ等訪日旅客の受入促進事業（高松港）」

高松港玉藻地区では、令和6年4月に「玉藻地区旅客ターミナル整備事業」の実施が決定され、事業完了後は、11万トン級の大型クルーズ船の受入が可能となり、今後更なるクルーズ旅客の増加が見込まれる。

2025年には「瀬戸内国際芸術祭」と「大阪・関西万博」が同時開催され、相乗効果が期待される。  
この機会を最大限に活用するため、港周辺の魅力向上・旅客の満足度向上を図り、クルーズ等訪日旅客の周遊活性化につなげる。

### <高松港周辺の魅力・満足度向上に係る観光振興実証事業>

事業時期：令和6年度

事業内容：実証実験（案内所、ショップブース、休憩スペース等の設置）

- 利用者がくつろげるスペースや案内所等を設置し、賑わい空間を創出する。
- 県内ものづくり企業と連携して、ウォーターフロントで地場産品を販売し、クルーズ旅客の消費喚起を促す。



## 実績

・外国人延宿泊者数	・・・令和5年：445千人	→ <b>令和6年：906千人</b>
・県外観光客数	・・・令和5年：8,952千人	→ <b>令和6年：9,262千人</b>
・観光消費額	・・・令和5年：約1,308億円	→ 令和6年：1,407億円
・高松港へのクルーズ客船寄港回数	・・・令和5年：15回	→ 令和6年：11回

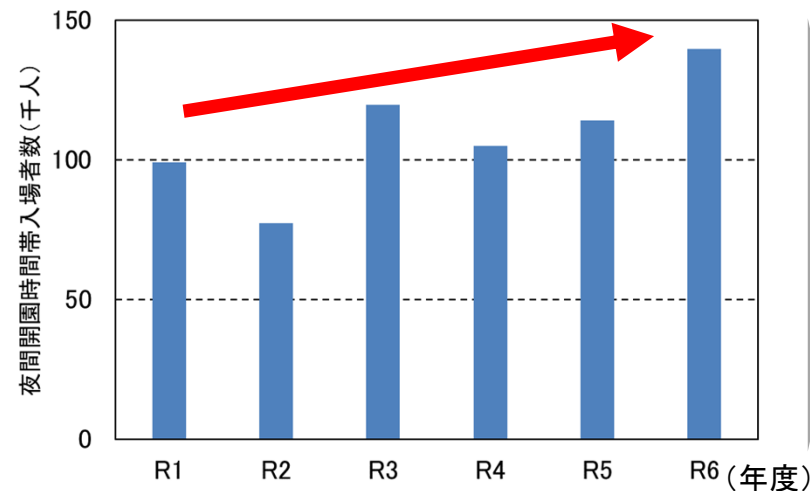


国営讃岐まんのう公園は、広大な空間を活かし、夜間に幻想的な光の世界が広がる冬のイルミネーションイベント「ウィンターファンタジー」を開催。また、集客力やブランド力をさらに向上させるために、周辺の夜型観光施設や名所等と連携し、まんのう公園及び周辺施設・名所等の集客や露出を増やし、ブランド力を向上させるとともに、地域周遊の相乗効果につなげる。

## 取組内容

<取組時期> 毎年11月～1月

<取組内容> 65万球のイルミネーションにより、総面積3万2千㎡を彩り、毎年設定したテーマに沿って演出を実施。（毎年約10万人以上の方が来園）



- 夜間開園時間帯入場者数：令和6年度：139,659人
- 令和5年度比 **約1.2倍増** [令和5年度夜間開園時間帯入場者数：114,019人]

## 今後の取組方針

引き続き、  
・ポスターやSNSによるPRにより集客に努める。  
・混雑情報の配信や交通誘導強化により渋滞対策を実施。



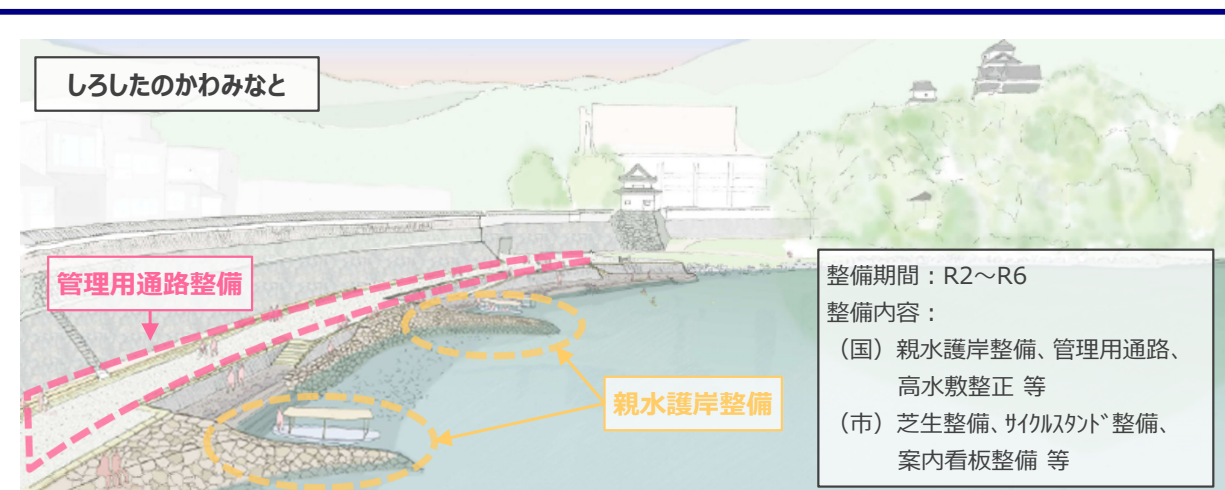
R6年度のポスター

## 【かわまちづくりの取組事例】

かわまちづくりとは、地域が持つ「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村や民間事業者、地域住民と河川管理者が連携の下、「河川空間」と「まち空間」が融合した良好な空間形成を目指す取組です。国土交通省では、かわまちづくりを促進するため、「かわまちづくり」支援制度を設け、河川管理者が支援を行っています。

### ◆肱川かわまちづくり（愛媛県大洲市）

管理用道路や親水護岸の整備により、大洲城周辺の観光への周遊性や鵜飼観光・SUP・カヌー等の利便性が向上し、肱川の魅力ある水辺空間を創出。



親水護岸の整備により鵜飼い船やカヌー等の乗降がしやすくなり、観光客の利便性が向上。

【鵜飼いの観光客数】

平成30年：約1,900人 → **令和6年約3,700人** ※事務局調べ



出典：大洲市観光情報ウェブサイト



出典：大洲市観光情報ウェブサイト

秋の風物詩として地元根付く「大洲のいもたき」が河原で行われるなど夜間のイベントが多数ある。



# <四国地整>インバウンド需要の取り組み方策

## 【令和7年度以降の取組】

### ◆四国八十八景・道の駅電子スタンプラリー

#### 実施概要

期間：令和7年7月24日(水)～令和8年1月22日(金)

内容：四国八十八景を巡ってスタンプを取得  
取得したスタンプを見せて現地で特典がもらえる  
取得したスタンプ数に応じた景品を抽選でプレゼント



## 令和6年度実施結果

### 【参加人数等】

●参加人数：4,940人（令和6年度）

●令和5年度比 **約3.3倍増**

〔令和5年度参加者数：1,518人〕

※道の駅・JR四国・四国観光大使（STU48）とコラボ

### ◆四国「道の駅」スタンプラリー2025・2026

#### 実施概要

期間：令和7年4月22日(火)～令和9年5月31日(月)

内容：四国の道の駅を巡ってスタンプを取得  
取得したスタンプ数に応じた景品を抽選でプレゼント

【2025.4.22～】四国「道の駅」スタンプラリー2025・2026



# <四国地整>インバウンド需要の取り組み方策

## 【道の駅におけるインバウンド対応・交流促進の取組】

### <取組内容>

①トイレの洋式化、②フリーWi-Fiの設置、③キャッシュレス決済環境の整備、④免税対応・免税店の拡大、⑤多言語対応



### <取組状況・取組予定>

取組内容	取組状況 (令和6年4月時点)	取組状況 (令和7年4月時点)
四国地方「道の駅」整備状況	90駅	91駅
①トイレの洋式化	68駅 <sup>※1</sup>	<b>70駅</b> <sup>※1</sup>
②フリーWi-Fiの設置	84駅	84駅
③キャッシュレス決済環境の整備	クレジット対応：65駅 電子決済対応：76駅	<b>クレジット対応：66駅</b> 電子決済対応：76駅
④免税対応・免税店の拡大	4駅	4 駅
⑤多言語対応	21駅 <sup>※2</sup>	<b>22駅</b> <sup>※2</sup>

※1 24時間使用可能かつ道路区域内のトイレで集計。

※2 JNTO外国人観光案内所認定の道の駅。



# <四国地整>インバウンド需要の取り組み方策

国営讃岐まんのう公園は、インバウンド観光拡大及び利用推進に向けて、案内サインの多言語化（日本語の他、英語、中国語、韓国語版）等を実施。

## これまでの取組成果

### <取組時期>

平成28年4月～

### <取組内容>

- ①案内サインの多言語化
- ②外国人講師によるスタッフの接客研修の実施
- ③案内所等における電話通訳サービスの実施
- ④公園ガイドマップの多言語化、HPへも掲載
- ⑤公園HPの多言語化（英語、中国語、韓国語）
- ⑥翻訳機の配備

### <実績>

2024年まで 533枚

### <目標>

2025年以降 138枚

訪日外国人がストレスなく快適に  
園内を利用できる。



(外国人講師による接客研修)

## 今後の取組方針

コロナ終息後のインバウンドを取り込むため、観光協会主催等による国外向けの観光商談会等に参加し、絶え間ない広報を行っていく。



2024四国インバウンド商談会in高知(R6.11.13)

会期中、会場内の関西パビリオン「多目的エリア」において、兵庫県主催のもと兵庫県と他府県が共通の地域資源や連携した取組を一体的に発信する『ひょうごフレンドシップウィーク』を開催。期間中、「瀬戸内連携」の一環で、“サイクリング”コンテンツの紹介エリアでSetouchi Vélo協議会のPR活動を実施するとともに「TEAM EXPO 2025 | 共創チャレンジへの参加

【開催時期】

- ・2025年9月27日（土）～29日（月） ※「瀬戸内連携」期間中  
（参考）『ひょうごフレンドシップウィーク』会期： 9月24日（水）～29日（月）

【会場】

- ・大阪・関西万博会場内 関西パビリオン「多目的エリア」

### 【出展内容】

- ・協議会が発行するパンフレット、チラシ類の配布
- ・協議会のPV放映 等



【プロモーション動画】





## 【概要】

大阪・関西万博2025及び瀬戸内国際芸術祭2025の開催に合わせて、さらにネットワーク参加施設との連携を強化し、活用することで、文化・芸術面から瀬戸内地域の魅力を発信し、瀬戸内地域の交流人口の増加につなげる

## 【詳細概要】

### ・せとうちアートエキスポ2025 ミュージアムラリーの実施

大阪・関西万博に合わせ、瀬戸内地域の振興を図る目的で『美をめぐる 美をつなぐ』をメインテーマに「せとうちアートエキスポ2025」を2025年4月から開催。オリジナルミュージアムカードの配布や「テーマ」に添ったデジタルスタンプラリーを開催するとともに、「TEAM EXPO 2025」共創チャレンジへの参加

### ・「せとうちアート通信」での広報掲載

せとうち美術館ネットワークに加盟する各施設の特別展等の紹介記事、チラシ等を掲載したタブロイドペーパー「せとうちアート通信」（四半期ごとに1回発行（4万部／回、16万部／年）において、瀬戸内国際芸術祭2025の紹介記事を掲載

【せとうちアートエキスポ2025】



ロゴマーク



ミュージアムラリー  
(デジタルスタンプラリー)

【せとうちアート通信】



(右) 2025年春号 (Vol.12) にて、  
「瀬戸内国際芸術祭2025」紹介記事を掲載

## 【概要】

地域と連携し、瀬戸内の魅力を発見・発信するとともにSA・PAを最大限活用する「せとうち魅力発見」キャンペーンの一環として、平日休日問わない周遊スタンプラリー等のイベントを開催し、瀬戸内地域の交流人口の増加につなげる。

## 【詳細概要】

・四国地域の飲食店や観光施設を巡るスマホスタンプラリー

### ○開催例

2025年度事業『四国巡りんく』（開催中）

開催期間：2025年7月18日（金）～12月31日（水）

四国地域全体と本四高速道路SA・PAで展開する、250を超える四国4県の飲食店や観光施設が参加する、スマートフォンを使ったデジタルスタンプラリー

対象店舗や対象施設を巡るとともに、ミッションチャレンジを設定し、お客様に楽しんでいただきながら、スマートフォンで獲得したスタンプ数によって、「食」、「遊」、「学」、「寛」、「四国堪能コース」などの各種コースから、素敵な賞品を抽選でプレゼント!!



## 【賞品イメージ】



【食コース】



【遊コース】



【学コース】



【寛コース】



# <本四高速>平日観光・夜間観光の取り込みについて

## 【概要】

地域の観光資源として世界に誇る長大橋梁群の「観光コンテンツ」としての活用等を目的としてインフラツアーを積極的に実施

地域と連携して夜間に魅力あるコンテンツを企画、開催し、新たな夜間観光客の誘客や認知度向上に繋げる。

## 【詳細概要】

夜間に絶景、特別体験ができるツアー

### ○開催例

2025年度事業『絶景！舞子 Bridge night lounge』 9月27日（土）、10月4日（土）開催  
明石海峡大橋隣接の兵庫県立舞子公園を管理する、兵庫県園芸・公園協会と連携し、普段は入ることのできない、明石海峡大橋管理用通路、海上から明石海峡の向こうに沈むサンセットを鑑賞  
そのあと、明石海峡大橋桁内展望施設『舞子会場プロムナード』に移動し、海上からの夜景と特別なディナーを堪能するツアー



明石海峡大橋管理用通路から海上から眺める  
舞子会場プロムナードから夜景と特別なディナーを堪能

絶景！  
舞子  
Bridge Night Lounge

2025  
9.27 Sat 10.4 Sat  
17:00-21:00

開催場所  
17:00 舞子海上プロムナード8階展望ラウンジ  
※天候等により行場が変更される場合がございます

POINT ① 普段立ち入れない！管理用通路からの明石海峡の眺望鑑賞  
POINT ② 地上47mからの夜景・地元食材を使った料理・お酒を堪能

定員 各回40人（事前予約制）  
料金 お1人様 6,000円（税込）  
※入場料含む ※ドリンク代は別途

キャンセルについて  
3日～2日前：50%  
前日～当日：100%

お申し込みはこちら

参加条件  
1. 中学生以上の方（中学生の方は大人の同伴者が必須です）  
2. 移動しながらの参加が可能です  
3. 定員超過ではありません  
4. 決断されている方

服装  
スニーカー・動きやすい服装の着用が望ましい（雨具はご持参ください）  
※フード・飲み物・お菓子などは各自でご用意ください（持ち込み可）  
※12時以降、同様のイベントが実施される場合があります（変更される場合がございます）

Contact  
舞子公園 管理事務所  
Tel 078-785-5090（受付 9:00～17:00）  
Web <https://kyogo.maikopark.jp>

主催：山陽地区土木界の発展・公益促進 共催：明石海峡大橋管理用通路から海上から眺める 実行委員会（明石海峡大橋管理用通路から海上から眺める）



明石海峡大橋桁内管理用通路からの  
サンセット鑑賞

## 【概要】

地域の観光資源として世界に誇る長大橋梁群の「観光コンテンツ」としてのインフラツアーやSetouchi Vélo協議会での、自転車を通じた瀬戸内地域の魅力をインバウンド向け発信することで、インバウンド誘客に繋げる。

## 【詳細概要】

- ・インフラツアーの継続的な運営のため、ガイドの確保を目的とした育成を実施。特に、2025大阪・関西万博に合わせ、明石海峡大橋ブリッジワールドにおいて、今年度インバウンドにも対応できるガイドを配置
  - ・Setouchi Vélo協議会においても瀬戸内全域での109のサイクリングルートを紹介するルートマップ『SETOUCHI CYCLING BOOK 2025』英語版を作成
- インバウンドが多数到着する関西国際空港に協力をいただき、空港ターミナル内での配布を開始し、瀬戸内のサイクリングルートの向けた広報を実施



明石海峡大橋塔頂体験ブリッジワールド



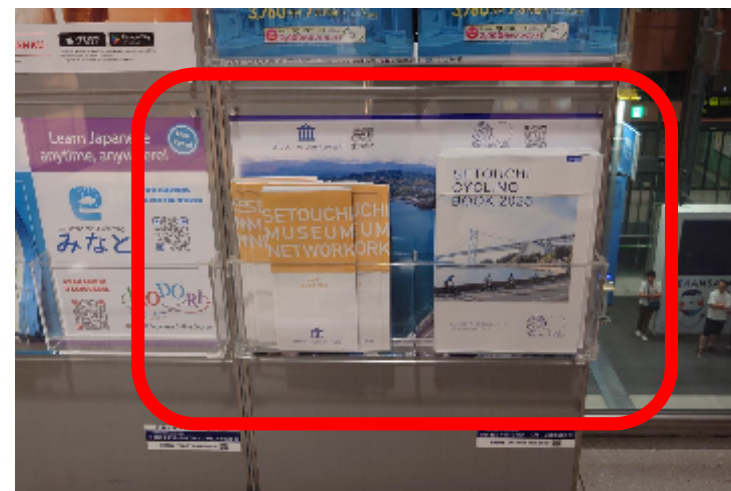
インバウンド向けガイド案内



ひとつの瀬戸内、それぞれのストーリー  
one setouchi, each story.



SETOUCHI CYCLING BOOK 2025



関西国際空港 配架状況



## 大阪万博

大阪万博来場者へ「尼崎万博パークアンドライド駐車場」をPRするため休憩施設のデジタルサイネージおよびチラシによる広報を実施。

<期間> 令和7年6月20日～万博終了まで

<場所> 豊浜SA（上下）・石鎚山SA（上） ・府中湖PA（下） チラシ



## 瀬戸内国際芸術祭

瀬戸内国際芸術祭をPRする目的として高松中央ICにのぼりを設置休憩施設にチラシを配置。

- ①令和 7年8月1日～令和7年8月31日、  
令和 7年10月3日～令和7年11月9日
- ②令和 7年8月1日～令和7年11月9日

<場所>

- ①高松中央IC 料金所出口
- ②豊浜SA（上or下）、府中湖PA（下）



## AR de 周遊！伊予Loveキャンペーン

「観光×AR技術」をテーマに伊予市内の観光施設及び道の駅計5か所を周遊するデジタルスタンプラリーを実施。5か所のスタンプをすべて集めると抽選で30名様に伊予市特産品（2,000円相当）をプレゼント。



①伊予灘SA



②手作り交流市場町家



③ウェルピア伊予



④道の駅 ふたみ



⑤道の駅 なかやま



特産品イメージ



各スポットに設置されたQRコードを読み取りアンケートに回答するとプレゼント抽選に応募

<期間> 令和7年2月1日～令和7年3月9日

## ドライブパスでにし阿波へ ～にし阿波体験割引キャンペーン合同企画～

『ドライブパス』と『にし阿波体験割引キャンペーン』を申し込むと先着100名様に吉野川ハイウェイオアシスで使用可能な1,000円クーポンをプレゼント。



「四国まるごとドライブパス」または「四国周遊ドライブパス」の申し込み



「にし阿波体験割引キャンペーン」の申し込み



（吉野川ハイウェイオアシスで現地スタッフが申し込み完了メールを確認）



吉野川ハイウェイオアシス1,000円クーポンをGET！

<期間> 令和7年1月6日～令和7年2月28日

## SA・PAの多目的スペースの活用

各SA、PAに観光PR用の多目的スペースがあり、各県からの依頼により観光案内のチラシ等を配置。今後も各県からの依頼により最新の観光情報をお客様へ提供していく。（写真は豊浜SA（下）の様子）





# <NEXCO西日本>インバウンド需要の取り込み方策

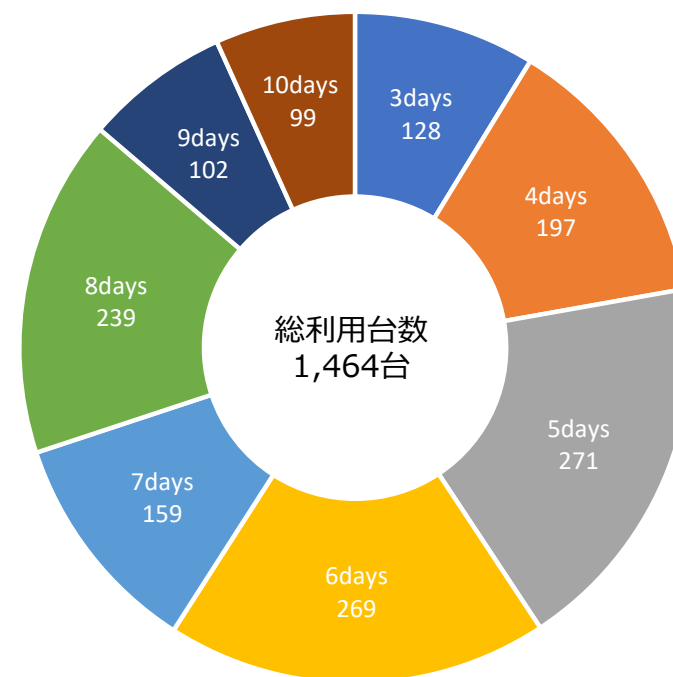
○訪日外国人を対象に山陰・瀬戸内・四国の周遊パス（通称：SEP）をH29.3.25から販売  
○3～10日間のプラン構成で多様な旅行ニーズに対応

◆令和6年度の申込台数は1,464台であり、長期プランを利用する車両が多く、申込者のうち約9割が四国と四国外双方へ移動しており、各観光地への需要がうかがえる。

## 【対象エリア】



## 【プラン毎の利用台数】



## 【プラン毎の利用トリップ数】…令和6年度

	3days	4days	5days	6days	7days	8days	9days	10days	合計
申込件数	128	197	271	269	159	239	102	99	1,464
四国⇄四国外の利用があった申込件数	111	176	240	234	148	219	92	92	1,312
	(87%)	(89%)	(89%)	(87%)	(93%)	(92%)	(90%)	(93%)	(90%)

# <NEXCO西日本>インバウンド需要の取り込み方策

## 1. 目的

○大阪・関西万博により更なる多国籍の外国人の来阪及び主要観光地へのインバウンド増が見込まれるため、SA・PAのトイレについて、30言語に対応した動画で正しいトイレの使用方法について案内をおこなっています。



設置イメージ



30言語の案内動画

➢QRコードを読み取ることで動画ご視聴いただけます。

➢ナレーション（30言語）

※右記のとおり

**ユーザのスマホ設定の言語が無い場合  
自動で英語を選択**

1	日本語	16	ウルドゥ語
2	英語	17	オランダ語
3	中国語（簡体字）	18	クメール語
4	中国語（繁体字）	19	シンハラ語
5	韓国語	20	デンマーク語
6	インドネシア語	21	ドイツ語
7	タイ語	22	トルコ語
8	ベトナム語	23	ネパール語
9	ポルトガル語	24	ハンガリー語
10	ミャンマー語	25	ヒンディ語
11	スペイン語	26	ポーランド語
12	フランス語	27	マレー語
13	フィリピン語	28	モンゴル語
14	アラビア語	29	ラーオ語
15	イタリア語	30	ロシア語

■言語リスト

## 2. 整備概要

○トイレブース内に多言語案内動画ピクトサイン（QR）を設置

○設置ブースはバリアフリートイレを含む全部ブース

○動画の構成 4本構成

- ・洋式トイレの使い方
- ・洗浄便座の使い方
- ・バリアフリートイレの使い方
- ・和式トイレの使い方



■ピクトサイン（左から洋式トイレ、バリアフリートイレ、和式トイレ）



設置前



設置後

■設置状況写真

## 3. 整備スケジュール

	中国管内SA・PA (全100箇所)	四国管内SA・PA (全38箇所)
R6年度実績	16箇所	38箇所
R7年度実績 (R7.11末時点)	82箇所 ※残り2か所 (総社PA <sup>①</sup> ・下 <sup>②</sup> )は R8.1完了予定。	— ※全箇所完了済

How to Use an Accessible Restroom

Information on restroom use.

■動画（イメージ）：英語版  
～洋式トイレの使い方～